

入札仕様書

真空冷却装置一式

件 名	真空冷却装置一式 購入据付
履行場所	大分県豊後大野市（旧千歳小学校跡地）
履行期間	契約締結日の翌日から令和9年1月末日まで
発注方式	性能発注（本仕様書に定める性能・機能を満たす同等以上の機器を可とする）
発注者	株式会社アグリゲート大分

1．総 則

- 本仕様書は、大分県豊後大野市（旧千歳小学校跡地）に整備する白ネギ調整・出荷施設に設置する真空冷却装置一式の購入及び据付工事に適用する。
- 本仕様書は要求する性能・機能の水準を示すものであり、これと同等以上の性能を有する機器・工法であれば、製造者・型式を問わず提案を認める。
- 記載のない事項及び疑義が生じた事項については、発注者と協議のうえ決定する。
- 入札参加者は、現地の搬入経路・設置スペース・既存設備との取合いを確認のうえ応札すること。

2．用途及び目的

- 対象品目：白ネギ
- 収穫・調整後の白ネギを短時間で減圧冷却し、目標品温まで均一に冷却することで鮮度を保持することを目的とする。

3．要求性能（基本仕様）

下表の性能を満たすこと。数値・寸法は要求水準であり、これを下回らない範囲で機器構成を提案すること。

項 目	要求水準
処理方式	減圧（真空）冷却方式
チャンバー構成	1 チャンバー、スライド台車タイプ
処理容量	1 バッチあたり 3 パレット以上を同時処理できること
真空槽内寸	3 パレットを収容できる有効内寸を有すること（参考：幅 1,400×高 2,300×長 3,900mm 程度）
目標品温	処理後の品温を概ね 5℃まで冷却できること
扉・搬出入	パレット単位でフォークリフト又は台車により搬出入できる構造とすること
設置環境	屋内（体育館内）に設置。搬入経路及び床荷重に適合すること

4．機器構成（性能要求）

次の各機器を含む一式とし、装置として一体で所定の冷却性能を発揮すること。各機器は同等以上の

性能を有するものであれば型式は問わない。

- (1) 真空槽 — 3パレット収容可能な有効内寸を有するスライド台車タイプ式真空槽
- (2) 扉付台車 — パレット搬出入用の扉付台車一式
- (3) ドライ真空ポンプ — 所定の到達真空度・排気速度を確保できるドライ式真空ポンプ
- (4) 真空バルブ・配管 — 真空系統に必要なバルブ・配管一式
- (5) 空気圧縮機・圧空配管 — バルブ駆動等に必要な圧縮空気源及び配管一式
- (6) ブラインクーラー — コールドトラップ用冷凍機（ブライン冷却）一式
- (7) ブラインポンプ・タンク・ブライン — ブライン循環に必要なポンプ・タンク・ブライン液一式
- (8) コールドトラップ・受器 — 水分捕集用コールドトラップ及び受器一式
- (9) 計測制御設備・制御盤 — 運転制御・真空度／品温管理を行う計測制御設備及び制御盤

5．工事範囲

- (1) 機器の製作、荷造運送、搬入、組立据付。
- (2) 装置一式の相互配管工事。
- (3) 防熱塗装工事。
- (4) 二次側電気工事（受注者準備盤から各機器まで）。
- (5) 試運転調整及び取扱説明。

6．本仕様に含まない事項（別途）

- ・ ブラインクーラー基礎工事。
- ・ 排水マス等の工事。
- ・ 一次側電気工事（準備盤より上流）。
- ・ 機器搬入に必要な仮設養生資材（敷き鉄板等）。
- ・ 工事期間中の電気・水道等の諸費用及び試運転時の電気料。
- ・ 本仕様書に記載のない事項。

7．一般事項

- (1) 施工にあたっては関係法令・基準を遵守すること。
- (2) 完成引渡し後、機器の保証を行うこと。保証期間は提案によること。
- (3) 取扱説明書・完成図書を提出すること。

【別紙】内訳明細（数量拾い）表

応札者は次の数量を基に見積を作成し、単価及び金額を記入して提出すること。（単価・金額欄は応札者記入）

No.	品 名	仕様・摘要	数量	単位	単価・金額
1	真空槽	3パレット・スライド台車タイプ	1	基	
2	扉付台車	パレット搬出入用	1	式	
3	ドライ真空ポンプ	ドライ式	1	台	
4	真空バルブ	真空系統一式	1	式	
5	空気圧縮機		1	台	
6	圧空配管設備		1	式	
7	ブラインクーラー	コールドトラップ用冷凍機	1	台	
8	クーラー架台		1	式	
9	ブラインポンプ		1	台	
10	ブラインタンク		1	台	
11	ブライン液		1	式	
12	コールドトラップ		1	台	
13	受器		1	式	
14	計測制御設備		1	式	
15	制御盤		1	面	
16	組立据付工事		1	式	
17	配管工事		1	式	
18	防熱塗装工事		1	式	
19	二次側電気工事	準備盤～各機器	1	式	
20	荷造運送費		1	式	
21	諸経費		1	式	

※ 数量は発注者が想定する構成を示す参考であり、性能を満たすうえで必要な機器・工事は応札者の責任において計上すること。